4425	213	題号不明	井桁汀風子	言語	灯台よりわたつみへ咳落しけり	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	388	￥43	￥1	￥1	冬
4441	215	題号不明	磯野充伯	言語	おだやかに和布刈神事の夜の明ける	2008	『俳句歳時記　第四版』	786	￥43	￥1	￥1	冬
4442	215	題号不明	磯野充伯	言語	大笊も大樽も空大根焚	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	440	￥43	￥1	￥1	冬
4451	217	題号不明	稲葉直	言語	怒らせてみたくてならぬ梟かな	2014	『昭和俳句作品年表（戦前・戦中篇）』	74	￥43	￥1	￥1	冬
4456	219	題号不明	芋川幸子	言語	大根焚杉の葉はぜる大竈	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	440	￥43	￥1	￥1	冬
4461	220	題号不明	宇田零雨	言語	二天門から近道や羽子板市	2019	『俳句歳時記　第五版』	840	￥43	￥1	￥1	冬
4462	220	題号不明	宇田零雨	言語	手炉撫でゝ山の嵐をきゝにけり	2019	『俳句歳時記　第五版』	808	￥43	￥1	￥1	冬
4466	222	題号不明	永作火童	言語	寒木瓜や日のあるうちは雀来て	2019	『俳句歳時記　第五版』	898	￥43	￥1	￥1	冬
4467	223	題号不明	越高飛騨男	言語	飢えて地の咆哮寒の星満つる	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	79	￥43	￥1	￥1	冬
4468	223	題号不明	越高飛騨男	言語	横町に忘年の闇こんもりと	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	196	￥43	￥1	￥1	冬
4477	224	題号不明	榎本冬一郎	言語	板の間に置きて壜酒年を越す	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	45	￥43	￥1	￥1	冬
4478	224	題号不明	榎本冬一郎	言語	わが身なき黒外套や壁に垂る	2008	『俳句歳時記　第四版』	721	￥43	￥1	￥1	冬
4479	224	題号不明	榎本冬一郎	言語	風邪おして着る制服の釦多し	2019	『俳句歳時記　第五版』	831	￥43	￥1	￥1	冬
4486	226	題号不明	薗部庚申	言語	山伏は俄か仕度や大祓	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	422	￥43	￥1	￥1	冬
4488	227	題号不明	遠藤止観	言語	寄鍋の牛蒡の匂ひ庫裡に充つ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	272	￥43	￥1	￥1	冬
4504	229	題号不明	奥村和廣	言語	寒天干す風の漣痕きざみつつ	2019	『俳句歳時記　第五版』	824	￥43	￥1	￥1	冬
4514	232	題号不明	横山蜃楼	言語	雪舟走りなかなる人をうたはしむ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	339	￥43	￥1	￥1	冬
4524	234	題号不明	岡安迷子	言語	櫂かつぎ風除垣を出で来る	2019	『俳句歳時記　第五版』	799	￥43	￥1	￥1	冬
4526	235	題号不明	岡地蝶児	言語	虎落笛しばし飛天の笛を吹く	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	91	￥43	￥1	￥1	冬
4527	235	題号不明	岡地蝶児	言語	榛の木の等間隔に雪を踏む	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	296	￥43	￥1	￥1	冬
4560	236	題号不明	岡部六弥太	言語	逝く年や子に乳飲ます胎生魚	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	43	￥43	￥1	￥1	冬
4561	236	題号不明	岡部六弥太	言語	三寒四温赤ん坊泣いて肥えるのみ	2022	『新版　角川俳句大歳時記　冬』	77	￥43	￥1	￥1	冬
4562	236	題号不明	岡部六弥太	言語	霧氷林三日月紐の如く飛び	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	102	￥43	￥1	￥1	冬
4563	236	題号不明	岡部六弥太	言語	降る雪や汽車の別れは窓叩き	2007	「平成秀句選集」	128	￥43	￥1	￥1	冬
4564	236	題号不明	岡部六弥太	言語	冬の河渡舟［わたし］に犬を立たせ来る	2019	『俳句歳時記　第五版』	757	￥43	￥1	￥1	冬
4565	236	題号不明	岡部六弥太	言語	氷湖ゆく白犬に日の殺到す	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	150	￥43	￥1	￥1	冬
4566	236	題号不明	岡部六弥太	言語	四方の景見えて天守の煤払ひ	2019	『俳句歳時記　第五版』	765	￥43	￥1	￥1	冬
4567	236	題号不明	岡部六弥太	言語	金婚の口揃へ吹く葛湯かな	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	254	￥43	￥1	￥1	冬
4568	236	題号不明	岡部六弥太	言語	群千鳥紙のごとくに返し来る	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	501	￥43	￥1	￥1	冬